神戸の老舗ロースター
炭火焙煎の萩原珈琲が発行する機関紙

Vol.14

萩原珈琲ジャーナル

萩原珈琲ってこんな会社

灘生まれ、灘育ちのコーヒー鑑定士がつくった、灘のブレンド。

この商品は売上の一部を摩耶山再生の会へ寄付しています。

摩耶山再生の会を通じ、摩耶山で行われる活動や、坂バス事業にご活用頂いています。
小さいころ。摩耶山をかけのぼった。とある日。おやじ達と、市場の中で話し合った。市場の中。そこはまるで冒険の世界だった。

摩耶ブレンド

珈琲鑑定士の出身である保育園～高校を出るまでは、「耐寒登山」と称し、毎年摩耶山を登るし、各校の校歌や賛歌には、必ず「摩耶山」が登場する。部活動の練習でも、登ったり走ったり。現在でも月に１度は登る。ちょっとした「アイデンティティ」を感じる摩耶山に想いを馳せ、会社の創業 90 周年に合わせて作った、「摩耶ブレンド」。

MAYA KANKO HOTEL ブレンド

かなり昔の写真。印象深い女性がホテルのテラスからこちらを向いて笑いかけている。幼少期にこのホテルの横を通った記憶がかすかにあるような、ないような…。鑑定士による、写真一枚の妄想から生まれた「MAYA KANKO HOTEL ブレンド」（マヤカンブレンド）。独得の華やかな香りから、ふと懐かしさを感じる。飲み終わった後のいつまでも続く余韻。

灘の下町ブレンド

市場の前を通る。喫茶店の中を覗いて、手を振る。私たちがコーヒーを焼きはじめた創業の地、そして、鑑定士の父の代までが生まれ育った場所。
灘の下町ブレンド。それは、色んな香りが混ざり合った、今はなき記憶の中の「市場」の香り。どっしりと濃厚で、香ばしい苦味は、どこかしら市場の喫茶店の味に似ている。

摩耶ブレンド　マヤカンブレンド　下町ブレンドA面　下町ブレンドB面

ＱＲコードより各ブレンドの誕生秘話をご覧いただけます

HAGIHARA COFFEE http://www.hagihara-coffee.com/